

# 子育て通信



第24号

H21.6.3(木)



緑が美しく輝く季節となりました。

吹く風も心地よく、少しだけ遠回りして、歩いてみたりします。

「近所のお庭を見ています。アマリリスやアジサイの花が丁度見頃となり、楽しませて頂いています。」「こちらの花は濃い色だ」「こちらの花は変わった形だ」というように…。こんな時は深く息を吸い込んだり、深呼吸すれば体中の空気が入れ替わって、新しいパワーが出てきそう。ひい息ふーとしてみませんか?

さて、今年度も「子育て広場」が始まりました。新しいお母さんやお子さんも加わり、また学生も新メンバーとなりました。今年度も、より良い広場となりますように、準備してお待ちしています。どうぞよろしくお願ひします。

昔、どこかで聞いたことのあるわらわ歌が、懐い  
幼い頃を思い出します。

お母さんの声で歌って  
もらうと、子どもも興味を持て喜んでくれるといい。



ちゃ ちゃ つ ぼ  
ちゃ つ ぼ



わ い ば う

860

ち つ ぼ つ ぼ ち つ ぼ ち つ ぼ  
ち つ ぼ に ま ふ た が な い  
ち つ ぼ に ま ふ た に し よ

メロディーは次の通りです。  
<http://www.onigashimesensei.jp/2401seishin.html>



右手はそのままで、左手の手首を下にもらっていくようにします。

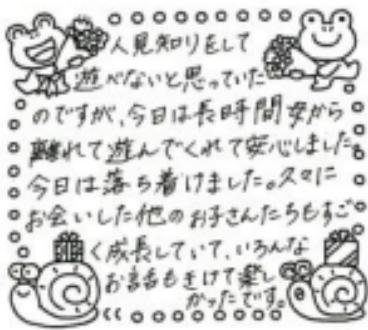
左手は両手をグーにし、添え手をつくります。右手は両手にフタをします。

左手はそのまま、両手の手首を下にもらっていくようにします。

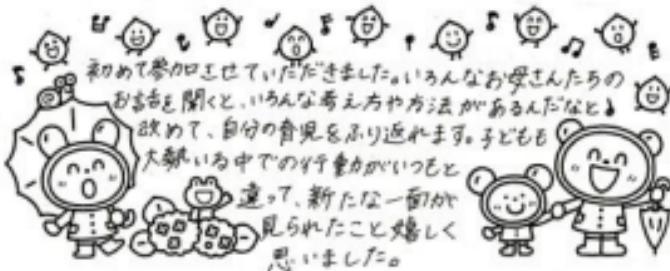
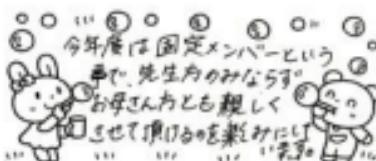
右手をグーにし、添え手をつくります。左手は両手にフタをします。



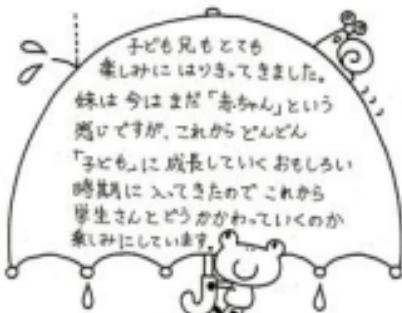
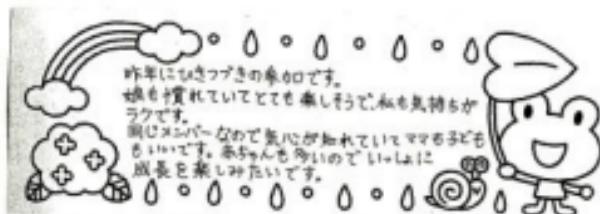
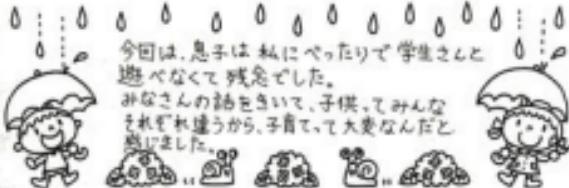
## お母さんの声



たくさんのご感想ありがとうございました。  
ページの都合上、一部のみとなりますので、  
ご紹介させていただきます。



# 西日本新聞「おはなこ」連載企画



これからも、楽しい子育て広場に  
なる様、がんばりますので、  
楽しみにしてください。  
私達も、みなさんのお言葉が  
聞けるのを楽しみにしています。

担当: 大石・岡田・木村



# 【今月の本】

やさい



平山和子作  
(福音館)

『くたもの』で有名  
な平山さんの今度  
はやさしい。いつも  
食べていろやさしいに  
ほれ直してしまえば  
懇親的。おいしさ!

三宮麻由子  
ふくしまあさこえ著  
(福音館)

おいしいおと



こちらは やさしいを  
食べる者の本。  
かばちゃを食べる  
者は思わず  
「がーるぱー!」

あ



大根あかね作  
(福音館)

『あ』というのは題名です。

射撃人間(?)が 身の周りのものと遊び  
ます。もしかしたら 射撃人間は、子ども  
かしら。

今かぐ白

英國の土曜日、川根の知人から「ジョン・ペリー  
賞」が届きました。今も鳥に食べに来てから鳥と競  
争。早くおいで」との電話をしらい、片道1時間半ほど  
車をとばして行きました。美味しいジョン・ペリー・クレヨン  
ができた時は、喜びでありません。ううえは前日  
別の知人は、清水寺で何十年かぶりのご相談。とい  
うて仕事を横目に空腹に行なうとか。人生には  
「今しきできないこと」と「後回しにできること」か  
があまりに思います。そして子育ては、最大の「今しき  
できないこと」ではないでしょうか。時には、  
大根など背中合わせでないと味わえない美味しい  
のが あるでしょうね。

—おねがい—

よぶれてもいい 服を  
動きやすい

クレヨン、コジック  
コーヒー、ピロ  
何かついても平気

次回は

7月1日(水)です

お楽しみに。